

令和3年度9月補正予算の概要

■一般会計補正予算（第5号）

補正額 15億8,950万8千円の追加

補正後予算総額 429億8,264万6千円

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策等に関連する経費や令和2年度決算に伴う国・県支出金返還金、当初予算編成後に生じた事務事業、基金積立金等にかかる予算を追加計上しています。

財源は、地方交付税、国庫支出金、繰越金等で対応しています。

【歳入】

() は、所管課

◆ P12、13 地方交付税 10億1,317万1千円

普通地方交付税の交付額が決定（74億3,323万1千円）したため増額します。（財政課）

◆ P12～17 国・県支出金 1億2,456万5千円

国県補助事業の採択や過年度分の追加交付等により補助金等を増額します。

- ・国庫支出金 3億631万1千円
- ・県支出金 ▲1億8,174万6千円

（総務課、生活環境課、子ども課、健康づくり課、農業振興課、農林水産課、教育総務課等）

◆ P16～17 寄附金 1,000万円

志摩中学校に匿名による寄附がなされたため計上します。

◆ P18、19 繰入金 ▲6,658万2千円

放課後児童クラブ整備事業の国庫補助率かさ上げ、小学校大規模改造事業の国庫補助対象面積・補助単価の増、河川改修工事に充当する河川緊急自然災害防止対策事業債の起債年限の延長（令和2年度まで→令和7年度まで）に伴って、当該事業に充当していたふさと応援基金繰入金を減額（▲5,877万3千円）します。

また、2050年までの脱炭素社会を見据えて再生可能エネルギーの導入目標等を策定する、地域再生可能エネルギー導入戦略策定業務に係る国庫補助金が採択されたため、充当していた再生可能エネルギー推進基金繰入金を減額（▲999万7千円）します。

（経営戦略課、生活環境課等）

◆ P18、19 繰越金 6億5,050万7千円

令和2年度実質収支額8億5,050万7千円から当初予算で計上済みの2億円を除いた額を計上します。(財政課)

◆ P20、21 市債 ▲1億5,424万1千円

(子ども課、建設課、教育総務課、財政課)

【歳出】

2款 総務費

◆ P22、23 情報システム管理費 552万8千円

令和4年度以降の採用計画等、職員体制を見据えた、庁舎内端末の購入等を行います。(秘書広報課)

◆ P24、25 戸籍住民基本台帳関係費 125万6千円

デジタル手続法による住民基本台帳法の一部改正に伴う、戸籍附票証明書の記載事項に係るコンビニ交付システムの改修及び戸籍法の一部改正に伴う、戸籍事務のマイナンバー制度に基づく情報連携に係るシステム改修を行います。(市民課)

3款 民生費

◆ P26～35 国・県補助金等過年度収入返還金 2億7,738万2千円

国・県補助金等が令和2年度事業の実績等により過大交付されていたため、国及び県に返還します。(子ども課、福祉支援課、福祉保護課、介護・高齢者支援課等)

◆ P30、31 子ども・子育て支援事業費（保育所等ICT化推進事業補助金）
656万3千円

市内保育所等に対し、業務のICT化を行うためのシステムや、外国人の子どもの保護者とのやり取りに係る通訳や翻訳のための機器を導入する費用の一部を補助します。（補助基準額に対し、国1/2、市1/4）(子ども課)

4款 衛生費

◆ P34、35 新型コロナウイルスワクチン接種事業費及び職員人件費 2億4,643万9千円

新型コロナウイルスワクチン接種に係る、集団接種期間の延長や、接種対象者の拡大に対応します。（国10/10）(健康づくり課、総務課)

◆ P34、35 休日・夜間急患センター管理運営費 7,695万円

新型コロナウイルス感染症の影響で急患センターを受診する方が減少したことにより、収入見込額が大幅に減少（約45%）し、今後の継続的な診療に支障をきたす可能性があることから、減収分を補填します。(健康づくり課)

◆ P 36、37 ごみ焼却処理施設管理運営費**6,072万3千円**

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、ごみ焼却処理に必要なコークス等の需給バランスが崩れており、市場価格が高騰しているため、燃料費を増額します。(生活環境課)

6款 農林水産業費**◆ P 36、37 担い手育成対策事業費（中山間地域所得確保推進事業補助金） 454万5千円**

二丈福吉地域における、地域農産物を使用した和菓子類の製造販売、販売による所得確保の調査及び所得確保計画の策定を補助します。(国10/10) (農業振興課)

◆ P 36、37 高収益型園芸農業関係費（園芸品目生産緊急支援事業補助金）**2,307万9千円**

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和3年1月～3月の平均販売単価が、平成27年～平成31年1月～3月の平均販売単価と比較して2割以上減少した、県が指定する野菜等の園芸品目を作付けする農業者に対し、次期の作付けに必要な種苗費、生産資材費に要する経費を作付面積に応じて補助します。(県10/10)

【支援対象品目と10アールあたり交付単価】

ブロッコリー (9,000円)、リーフレタス (8,000円)、レタス (8,000円)、キャベツ (6,000円)、こまつな (20,000円)、みずな (20,000円)、青ねぎ (10,000円)、不知火(デコポン) (40,000円)
(農業振興課)

◆ P 36、37 生産振興対策関係費（博多和牛ブランド強化事業補助金） 1,310万4千円

生産者の要望により、牛の人工授精を中心とした補助から、肥育素牛導入1頭当たり22,000円の660頭分の補助に内容を変更することに伴い増額します。(国10/10) (農業振興課)

◆ P 36、37 生産振興対策関係費（ふくおかの畜産競争力強化対策事業分）**957万4千円**

福岡県の単独補助事業において、当初計画から一部補助メニューを変更して採択される予定となったことに伴い、組み替え・増額を行います。

(単位：千円)

| | 当初額 | 変更後 | 補正額 |
|--|--------|--------|----------|
| 生産拡大対策事業補助金（県 1/3、事業者 2/3） | 23,012 | 11,339 | ▲ 11,673 |
| 次世代酪農生産基盤強化対策事業補助金 （県 1/2、事業者 1/2） | 6,550 | 2,850 | ▲ 3,700 |
| 畜産DX推進対策事業補助金（県 1/2、事業者 1/2） | | 8,995 | 8,995 |
| 県産飼料生産機械導入支援対策事業補助金 （県 1/2（一部 3/4）、事業者 1/2（一部 1/4）） | | 15,952 | 15,952 |
| 合 計 | 29,562 | 39,136 | 9,574 |

(農業振興課)

◆ P 36、37 生産振興対策関係費（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金）
▲2億4,630万5千円

畜産・酪農の収益力・生産基盤を強化するため、畜舎等の新築に対し予算を計上していましたが、昨今の建設資材等の高騰により事業者負担が過大となったため、事業計画を見直し、次年度以降に実施を目指すこととしたため、全額を減額します。（国1/2、事業者1/2）
（農業振興課）

◆ P 36、37 生産振興対策関係費（農場バイオセキュリティ向上対策事業補助金）
1,536万2千円

畜舎、飼料保管庫、たい肥舎等の防鳥ネット整備を補助することで、野鳥等の野生動物の侵入を防止し、地域の家畜伝染病の防疫体制と地域の衛生レベルの向上を図ります。（国1/2以内、市1/8以内）
（農業振興課）

7 款 商工費

◆ P 38、39 白糸の滝ふれあいの里管理費
316万2千円

倒木した白糸の滝広場内の萬龍楓（1号木、3号木）について、福岡県の天然記念物指定が解除されたことに伴い、切り株と柵を撤去します。
また、場内の転落防止柵が一部破損したため、改修工事を行います。（商工観光課）

10 款 教育費

◆ P 42、43 情報教育推進事業費
1,002万1千円

- 消耗品費318万5千円、通信運搬費220万円
ICT機器を活用した学習において、経済的理由等でICT環境が準備できない家庭に対して、モバイルWi-Fiルーターを貸し出すために、機器の購入と通信費を計上します。当該児童の学習機会の均等を確保するとともに、新型コロナウイルスのような感染症や自然災害等、学校の臨時休業等の緊急時においても、学習が継続できる環境を促進します。（国10/10 上限あり）
- 教材備品463万6千円
1人1台端末整備において、生徒数や教室数等の実態に合わせて、不足分・予備分計98台を補充することで、より一層の教育環境充実を図ります。（学校教育課）

◆ P 44、45 教材・備品等購入事業費
1,029万6千円

志摩中学校に匿名を希望する方から、1,000万円の寄附がなされたため、これを活用して、志摩中学校の普通教室、特別支援教室等に、超短焦点プロジェクター18台と関連備品を購入します。（学校教育課）

13款 諸支出金

◆ P46、47 財政調整基金積立金 10億8,325万4千円

- うち 4億2,525万4千円：令和2年度の実質収支額の1/2を積み立てます。
- うち 6億5,800万円：今後、緊急的な財政需要等に備えるために積み立てます。

(財政課)

【債務負担行為補正】(追加)

◆ P6 国民年金窓口業務委託 R3~R5 限度額 1,177万6千円

◆ P6 波多江放課後児童クラブほか21件管理運営委託(指定管理料)
R3~R8 限度額 協定に定める額

【地方債補正】

◆ P7 追加 1件 変更 3件

【継続費】(変更：財源内訳の変更であるため調書のみ)

◆ P50 前原南小学校校舎大規模改造等事業 補正総額 変更なし

国庫補助対象面積と補助単価増により、特定財源(国県支出金、地方債、その他)の内訳を変更します。
(教育総務課)

■特別会計補正予算

(単位：千円)

| 会計・補正 | 補正額 | 補正後額 | 主な内容(歳出) |
|-----------|---------|------------|--|
| 国保(1号) | 93,296 | 12,596,193 | <ul style="list-style-type: none"> ● 財政基金積立金：87,213千円 ● 諸支出金：5,783千円(保険給付費等特別交付金等の過年度返還金) |
| 介護(2号) | 811,694 | 9,608,828 | <ul style="list-style-type: none"> ● 介護給付費準備基金積立金：380,491千円(財調積立) ● 諸支出金：431,203千円(国庫支出金等過年度返還金) |
| 後期(1号) | 13,987 | 1,570,095 | <ul style="list-style-type: none"> ● 広域連合納付金：13,987千円(繰越金確定に伴う保険料負担金の増額) |
| 二丈福吉(1号) | 561 | 1,234 | <ul style="list-style-type: none"> ● 財政調整基金積立金：561千円 |
| 二丈一貴山(2号) | 1,117 | 2,281 | <ul style="list-style-type: none"> ● 財産管理費：1,117千円(箱島 里道修繕) |